

ともだちのわ

T O M O D A C H I N O W A



認定こども園 松ヶ丘幼稚園



花見川幼稚園



土気中央幼稚園



磯辺白百合幼稚園

Contents

- P02 巻頭言 岸 憲秀 (千葉県幼稚園協会会長)
- P03 園や家庭における感染症対策について
- P04 千葉県幼稚園協会 研修会
- P06 令和4年度 子育て大好き親子教室
- P07 保育室の窓から
- P08 幼稚園・こども園フェア2022、パソコン研修会
- P10 お弁当・給食だいすき
- P11 職員の異動、編集後記
- P12 千葉県幼稚園協会加盟園・特別会員・賛助会員紹介

巻頭言 バリアフリーでありたい



千葉県幼稚園協会会長
(兼幼稚園理事長・園長)
岸 憲秀

和歌山での出来事です。

中途失明者であるひとりの男性は出勤する際、同じバスで小学校に通う息子に頼っていました。しかし、息子が小学校を卒業する日がきます。うれしい反面、不安でたまりません。明日からの出勤はひとりでだいじょうぶだろうか。ところが翌日、バス停にいます。「バスが来ちよる」と小さい女の子の声がします。新たな介助者が現れたのです。けれども、その子もやがて卒業する日が。ところが、また、新たな小さな介助者が現れたのです。そうして、そのバトンが受け継がれ、その男性は無事に定年退職の日を迎えられたそうです。あとでわかった話、ひとりの子が介助しているのではなく、常に複数の子が周りにいて、フォローしていたようです。中心になっている子が風邪などで休むときは別の子が介助する、前のバス停から乗っている子は、彼のための席をとっておく、そういう子もいたとのことでした。

心温まる話です。子どもたちは誰かから頼

まれたわけでもなく、この人の介助をしました。自然に仲間ができて、欠かさずに介助してきたのです。ここにバリアフリーの精神が見えます。

特別支援教育が広くいきわたりつつある今日、私たち保育の現場にある者にも学ばせられます。私たちはこの子どもたちのようでしょうか？

千葉県幼稚園協会では早い段階で特別支援のための研修を行いました。インクルーシブ教育のための小委員会を組織し、学びを深めています。特にいわゆる「気になる子」が、心地よく幼稚園生活を送っていくために思いを合わせています。療育センターや養護教育センターとの協議を深め、少しでも良い環境下で、みんながすごせるようにと思いを合わせようとしています。

けれども、そこで問われることは、制度のこと、補助金のことでも軽んじてはなりません。大切なのは動機です。どういう気持ちで特別支援教育を行っていくかです。どんなに優れた制度があり、どんなに豊富な補助金があり、どのような指導法であっても、心が伴わなければ、バリアフリーにはなりません。

和歌山の子どもたちは、心がバリアフリーだから、行動できたのだと思います。そして、子どもたちを前にしている私たちは、あの子たちに学ばなくてなりません。誰に対しても心開かれた保育者でありたい、そう思われています。

園や家庭における感染症対策について

各園では厚生労働省・文部科学省、県・市の方針にのっとり新型コロナウイルス感染症対策を行っています。感染状況やワクチン接種の進行によって生活様式の制限内容が変化しています。



まなこどもクリニック(緑区)
院長 原木真名先生

今回は《まなこどもクリニック》の原木真名先生に、園や家庭における感染症対策についての質問にご回答いただきました。

Q1 園でのうがい・歯みがき、鍵盤ハーモニカは飛沫の心配がありますが行っても大丈夫でしょうか。

A1 歯磨きなどの清潔は衛生教育上大切です。しかし、感染のリスクを高めることも確かです。一律に禁止するのではなく、そのときの流行状況などによって柔軟に対応するのが良いと思います。子ども同士の距離をとり、水道部分に子どもが集合しないように少人数ずつ行うなどの工夫が必要でしょう。食後すぐに帰宅する子どもたちはおうちで歯磨きしてもらってもよいですね。鍵盤ハーモニカも、流行状況によって柔軟に考えればよいと思います。園内に新型コロナの患者さんが発生しているような状況ではやめたほうがよいかもしれません。

Q2 入れ替え制の保護者参観では、その都度、椅子の消毒をすべきでしょうか。

A2 消毒しないよりはしたほうが良いとは思いますが、椅子は手で触ることがそれほど多くないので優先順位は低いと思います。それよりも、マスクの着用、入室時の健康調査、手の消毒、密にならない人数設定、換気が大切です。

Q3 雨天時、雨が吹き込む場合の換気はどうしたらよいでしょうか。

A3 雨がふきこまないように、方向を考えて窓を開ける、時間を決めて雨が吹き込まない方向に換気するなど工夫しましょう。すべての窓を開けるのではなく、風が通るように2か所を細くあけておいたり、換気扇を回すだけでも換気ができます。

Q4 毎朝、家庭で家族の体調もふくめた「健康チェック表」を記入して登園していますが、継続したほうがよいでしょうか。

A4 現在の流行状況下では継続することをお勧めします。園に感染者を入れないということが感染対策では最も重要です。

Q5 各家庭における感染防止のための重要なことはどんなことでしょうか。

A5 小さいお子さんがいるご家庭では家庭内隔離は難しいことが多いです。ワクチンが受けられる年齢の人(特に大人)はワクチンを受け、外から感染症をもちこむリスクを減らしましょう。ワクチンを受けていれば、感染しても、排出するウイルスの量が減り、家族に感染させてしまうリスクが多少減るかもしれません。また、流行している時期には、感染するリスクが高い行動(流行期の飲食を伴う集会など)は避けることも必要です。

Q6 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用・消毒等の感染防止対策を行ってきたためか、インフルエンザや水痘など以前の感染症がほとんど見られなくなりました。今後子どもたちの免疫力低下の心配はないでしょうか。

A6 たしかに、子どもたちがかかる感染症の状況は大きく変化しました。RSウイルスが夏に大流行し、年齢が大きな子どもたちにも広がりました。1年間流行がなかった分、今年の手足口病の流行も大きくなりました。しかし、麻しんや水痘のようにワクチン接種が浸透している病気については影響は出ていません。子どもの免疫力全体が低下するわけではなく、病気に対する経験が少ないので、その病気に対する免疫がないということです。従来とは違った流行の仕方をする可能性があるため、注意しておきましょう。また、受けられるワクチンをしっかり受けているか、幼稚園でもチェックし、防げる流行は防ぎましょう。今年の冬はインフルエンザが流行するかもしれません。インフルエンザのワクチンも接種を受けることをお勧めします。

《まなこどもクリニック》の原木真名先生には感染防止対策のあり方についてわかりやすくご説明いただきありがとうございました。今回のQ&Aは8月現在でご回答いただいたものです。各園では保護者の皆様安心してお子様を預けていただけるよう、ご指導いただいたことをもとに今まで以上に健康安全に努めてまいります。

千葉県幼稚園協会 研修会

研究部会

「保育の見える化を学んで」

杉森 信幸 (めぐみ幼稚園)

今年度の研究部会は、保育をどのように「見える化」するかというテーマで、玉川大学教授の宮崎 豊先生に年間を通して講師をお願いしました。保育を可視化するといったとき、すぐに写真や映像を思い浮かべますが、宮崎先生よりさまざまな切り口から「見えにくい育ち」を見えやすいようにするための手段を教えてくださいました。

時には「保育者が行っていることは、世間一般からすると特別な行為である」とのエールもいただきました。参加者一同

「勇気」と「元気」をいただきました。その想いを持って10月の仕上げの研修会につなげたいと思います。



情熱的な講義に引き込まれました



ドキュメンテーションを作成しました

事例研究会

「対面開催で充実した事例研」

鈴木 由歌 (愛隣幼稚園)

令和4年度1回目の事例研は、久しぶりに対面でグループに分かれての協議を行いました。昨年度Zoomのブレイクアウトルームにも挑戦しましたが、やはり、直に話をするので私たちのコミュニケーションも円滑になることを実感しました。夏には「ことば・きこえの気になる子どもたち」というテーマで千葉市のことばの教室の先生方からお話を伺い、参加者からは多くの質問も出され、先生方の関心の高さを知る機会でもありました。

夏の最後の事例研では「ゆうやけ子どもクラブ!」というドキュメンタリー映画から、児童発達支援施設のあり方についても考える時間となりました。



一人ひとりを尊重する児童発達支援



ことばの教室の先生方に感謝

全体研修会

「全体研修会を振り返って」

長谷川 奈可 (大蔵寺幼稚園)

夏の全体研修会(7月21日)は、参加人数に制限を設けながらも3年ぶりの対面開催となりました。

今年は東京おもちゃ美術館副館長の馬場清先生より『子どもの心に「森」を育む』をテーマにお話しいただきました。木育とは、木を身近に使うことを通して、人と木や森との関わりを主体的に考えられる豊かな心を育むことであり、木のおも

ちゃには①五感を刺激する②創造力や想像力を培う③多様性を知る④森とのつながりを知る⑤いのちの大切さを実感できる という特性があります。人と自然との共生から生まれた木のおもちゃに触れることで、豊かな心と広い視野を育むことが期待されます。

年少担任研修会

「年少分科会を振り返って」

小針 道子 (松ヶ丘幼稚園)

第1回目は、早武忠利先生の「身近で簡単にできる食育」でした。たくさんの魚に触ったり、見たり、いろいろな体験を通して興味を持つことが食育に繋がるお話をご講義いただきました。

第2回目は「子どもの育ちとことば」のテーマで榎沢良彦先生から現場の保育の様子の動画を通してご講義いただきました。あそびのなかから新しいあそびが生まれ、それを他の子どもと共有することで豊かな表現が育つことを学びました。第3回目は、浅野先生と渡辺先生を講師に招き、科学あそびをしました。実際に作って遊び、もの作りの面白さを知り、楽しい時間を過ごしました。2学期の保育にすぐに役立つ内容の

ものがあり、皆熱心に取り組んでいました。コロナ禍のため、参加人数を制限させていただきましたが、参加された先生方には多い研修会になったと思います。



子どもの育ちとことばより



作ったロケットを飛ばしているところ

年中担任研修会

「園庭での豊かな遊びを考える」

能勢 悦江 (加曾利幼稚園)

石田先生のご講演を通じて、幼児期の子どもにとっての「遊び」が、自分の周りの世界への理解を深めることや、自然のなかでの子どもの育ちに繋がることを学び、園庭について改めて考える機会となりました。心と体をはぐくむ園庭の「質向上の6観点7ステップ」や『土・砂場』『水場』『丘・斜面』『菜園・花壇』などのイラストや写真は、さまざまな園庭をより具体的にイメージすることができました。また、全国調査による運動指導頻度や保育形態、遊び志向得点別にみた運動能力の比較は、大変興味深いものでした。さらには「子どもの頃の心に残っている外での思い出」についてグループ討議を取り入れてくださり、大変貴重な意見交換の時間となりました。子どもとの話し合いによるルールづくりや、子ども自身の能力の範囲で行うこと(大人

が手伝わない)が大切だと教えていただきました。

子どもたちが感覚と心を開放して、園庭で伸び伸びと遊び、感じ、味わいながら、仲間と共有できる豊かな園庭づくりへの想いが深まる有意義な研修となりました。



講師 石田佳織先生 (園庭研究所代表)

年長担任研修会

「問題解決に向けた造形表現のまなざし」

水野 美由起 (やまびこ幼稚園)

年長担任研修会では「豊かな心と体を育むために。子どもと保育者とのコミュニケーションを育むために」を小主題として掲げ研修を深めています。

造形教室教師の森裕介先生より「問題解決に向けた造形表現のまなざし」をテーマに子どもの表現の魅力とは、遊びのなかから造形が生まれ「造形の中から」遊びを発見できることの素晴らしさを強調されていました。

川島助産院の川島広江院長より「幼児の体と心の発達」をテーマに小さい頃から育む豊かなセクシュアリティの条件は「自分の心身を大切にできる」「相手の心身を大切にできる」「豊かなコミュニケーションができる」ことが大切であることを知る有意義な時間となりました。

上智大学・基盤教育センター吉川まみ先生より「持続可能な

地球環境のために子どもと共に学び実践する」をテーマに地球と人間と水との関わりから、私たちの日常生活と水問題とのつながりについて「世界的規模で考えていくことが大事である」と強く感じました。



造形教室 森裕介先生
真剣に聞き入っています



造形教室 パステル画作成

教務・主任研修会

「教務・主任研修会を振り返って」

日暮 さつき (千葉女子専門学校附属聖こども園)

コロナ禍のなか、対面の研修ができるのか不安を感じながらも、できればみんなで学び合う場を提供していきたいと準備を進めて参りました。主任という業務から当日参加できない先生が多く残念でしたが、久しぶりの対面研修に手応えを感じてくださっている様子も伺われました。短時間の研修でしたが、植草一世先生のお話と雨の中のビオトープ散策では自然と子どもの関わりを肌で感じ、富田久枝先生の「保育者論」の講義に保育者の原点を再確認し、小林暉親先生からは「地

域の子育て支援における協働」(Zoom研修)で会話の力、大切さを改めて考えさせられた実り多き時間となりました。



植草の共生の森ビオトープ散策風景



特別支援教育研修会

「さまざまなテーマでさまざまな先生方と共に」

鈴木 由歌 (愛隣幼稚園)

コロナ感染予防対策として収容定員の大きい会場を準備して、今年度の特別支援教育研修会を開催しています。第1回は植草学園短期大学教授 佐藤先生から「困った」子どもではなく、何かに「困っている」子ども」というテーマで、第2回はぶりんぐあつぷちば子ども発達センターの小山先生から「千葉市における児童発達支援施設の概要と課題」について、第3回は「配慮を必要とする子どもが安心して就学を迎えられるために～“共生社会の担い手を育む”を保育・教育の合言葉に～」をテーマに、国立特別支援教育研究所・久保山先生からお話を伺いました。特に第3回は幼保小の合同研修会とし

て企画いたしました。この取り組みについては次年度にも継続していきたいと考えています。



広い会場で感染予防をし対面開催



「共生社会の担い手を育む」を合言葉に

令和4年度 子育て大好き親子教室



千葉市幼稚園協会では子育て支援の一環として、親子で楽しいひと時をすごしていただくため、2～3歳児向けの親子教室を開催しております。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら対面で行ったり、動画配信で行ったりします。協会ホームページで公開していますのでぜひご覧ください。

中央区 担当園：認定こども園 葵幼稚園

- 親子で一緒にフリフリしながら、「おしりフリフリ体操」で体を動かしましょう
- エプロンシアター「ともだちほしいなおかみくん」を一緒に楽しみましょう
- 歌遊び「こぶたぬきつねこ」を一緒に歌いましょう



おしりフリフリ体操



エプロンシアター
「ともだちほしいなおかみくん」



歌遊び
「こぶたぬきつねこ」

美浜区 担当園：幕張インターナショナルスクール幼稚園

- パズル、お絵描き、工作、積み木遊び、粘土遊び
- 歌、ダンス、絵本の読み聞かせ
- ままごと遊び、砂遊び、プールで水遊び
- 季節のイベント



自家製粘土で自由に工作



片栗粉とヘアコンディショナーで工作の材料作り

花見川区 担当園：花園幼稚園

- 親子で遊ぼう ふれあいあそび♪
製作・体操・集い・しっぽとり

10月26日(水) 9:30～10:30 定員15組

※詳細・お申し込みは当協会ホームページをご覧ください。



製作 おばけ



大型紙芝居

稲毛区 担当園：稲毛幼稚園

- しゃかりきBANBANを踊ろう!
- パタパタとりさんをつくらう!
- やきいもグーチーパーで遊ぼう!
- 劇「おおきなおいも」



しゃかりきBANBANを踊ろう!



パタパタとりさんをつくらう!



やきいもグーチーパーで遊ぼう!



劇「おおきなおいも」

若葉区 担当園：認定こども園 へいわ幼稚園

ペープサート

- 『日天さん月天さん』
- 『スイミー』



日天さん月天さん



スイミー

緑区 担当園：認定こども園 鏡戸幼稚園

- 親子でふれあうわらべうた
 - ・いっぽんばし
 - ・東京都日本橋
 - ・かあちゃんにんどころ
 - ・おでこさんをまいて
 - ・じいじいばあ
 - ・おとうさんゆびコロコロピ
- 子育て相談
- 栄養相談



食後に、わらべうたを歌いながら顔を綺麗にふきます



シフォンを使って「いないいないばあ」と遊びます

保育室の窓から



対面式

土橋 真理子 (こまどり幼稚園)

今年も元気いっぱいの新入園児たちが、こまどり幼稚園に入園し、賑やかな新学期が始まりました。また一つお兄さんお姉さんになった年中・年長の子どもの誇らしげにしている表情を見ると、これからの一年がとても楽しみです。そんななか、年少組のお部屋に年長さんが行き、一緒にお面を製作する対面式を行いました。自分たちのお部屋に年長さんが遊びに来てくれて喜ぶ子、少し緊張している子、照れくさそうにしている子…。そんな年少さんに優しく「こ



こはどんな色を塗る?」「難しいところはやってあげるよ」「お名前はなんていうの?」などと声をかけてあげる年長さんはとても頼もしく見えました。素敵なお面が完成すると緊張していた年少さんもニコニコ笑顔で、降園時には早速お面をつけて嬉しそうに帰って行きました。

今後もコロナ禍での生活は続きますが、引き続き感染対策に努めながら、楽しい園生活となるよう見守っていきたいと思います。

私の好きな絵本

「ねえ、どれがいい?」
作: ジョン・バーニング
出版社: 評論社

「ねえ、どれがいい?」と聞きながら次々と繰り出される「もしも」の選択肢。どれも究極な選択ばかりで「どっちもイヤだなー」「こうだったらいいのに」など子どもたちと想像を膨らませながら読み進められる絵本です。

ツバメの巣立ちを見守って…

天羽 直子 (認定こども園 千葉敬愛短期大学附属幼稚園)

毎年、年長組の保育室付近にツバメが巣を作ります。昨年は、卵を産んだ後にカラスにいたずらされて壊されてしまいました。今年は、階段上に巣ができたので、子どもたちは通る度に見上げて観察していました。無事に雛が孵ると、巣からかわいい鳴き声が聞こえ、日に何度も親鳥が餌を運ぶようになり、子どもたちも何度も巣を見に行き、餌やりのようすに興味深く見ていました。自分では食べ物を採ることのできない雛の為に、親鳥が一生懸命に飛び回っていることを知り、親鳥を応援したり、トンボやミミズが餌だと分かると、園庭で探して巣の下にそっと



置いておいたりする子もいました。無事に5羽の雛たちは巣立ち、しばらくの間親子で園庭を飛び回っており、子どもたちは雛の成長を振り返りながら、嬉しそうに眺めていました。ツバメの観察を通して、生き物へのいたわりや愛おしさ、そして命の大切さを感じることができ、身近な自然環境から貴重な体験ができました。

私の好きな絵本

「ちょっとだけ」
作: 瀧村有子 (著)
出版社: 福音館書店

妹が生まれてお姉ちゃんになったなっちゃん。赤ちゃんのお世話をしているお母さんを見て、甘えたい気持ちを我慢して、自分でやろうと頑張ります。一人でやってみると上手くはできないけれど「ちょっとだけ」成功していく姿から小さな成長を感じます。背景が少なく、なっちゃんとお母さんに着目した絵の描き方からも、ぬくもりが感じられます。なっちゃんの優しい心とお母さんの愛情、そして親子の温かい心の繋がりを感ずります。

自然や生き物とかかわる喜び

下田 美優 (認定こども園 さつきが丘幼稚園)

幼稚園では多くの小動物や花と毎日触れ合い、伸び伸びと遊びを楽しんでいます。

セキセイインコ・オカメインコ・ギンバト・アヒル・ウサギ・大きなカメもいます。子どもたちは餌をやりながら「おいしいごはんですよ!めしあがれ」と言う姿が見られ微笑ましく私の大好きな光景です。園内の畑でじゃがいも掘りをしていたら「おけら」を発見してびっくり! また、風が清々しく心地よい5月には近くの犢橋貝塚公園に異年齢交流として出かけます。あ



たり一面シロツメクサの花が咲き「海みたいに広いお花畑だ」と大喜び。段ボールを切った台紙に動物の顔を描き穴を開けて、花を差し込むと素敵な模様になります。子どもたちは夢中になって作ったり、花束や指輪を作りプレゼントしたりして楽しい時間を過ごしました。これからも「楽しかった。また遊びたい」と思える環境や遊びを考えていきたいと思ひます。

私の好きな絵本

「きよだいな きよだいな」
作: 長谷川 摂子
出版社: 福音館書店

「あったとき、あったとき巨大なピアノ、巨大な石けんに扇風機」身近な物が巨大になるお話。リズムカルな言葉に合わせて、巨大なケーキや幼稚園など、発想豊かに友達同士でオリジナルなお話を作るほど大好きな絵本です。

幼稚園・こども園フェア



2022

令和4年7月30日(土)

会場：Qiball (きぼーる)

フェアとは？・・・開催の目的や願い

年々進む少子化、保育の低年齢化や長時間の預かり保育、そして待機児童対策が進むなか千葉市幼稚園協会として、保護者の皆様や地域の方々に現在の幼稚園・認定こども園の特徴や取り組みを知っていただけるように紹介しています。また、幼児教育への関心を高めていただき、入園する園を検討していただけるようにとの目的で2018年から開催しております。このフェアを通して幼児教育の大切さを知り、より関心を深めていただくことと同時に充実した預かり保育環境を紹介し、保育所と同様に働きながらも充分にお子様をお預けいただけることを知ってもらうことも目的のひとつです。合わせて教諭の人材確保にも繋がりたいと願っております。

昨年度はコロナ禍でも安心して楽しめるようにと初めてオンラインで開催いたしましたが、今年度は感染予防対策をしながら3年ぶりに対面で開催いたしました。



フェア当日

1階と3階を使用して開催しました。1階アトリウムでは掲示物をたくさん用意して皆様をお迎えし、園の詳細や無償化についてのご質問にお答えしました。3階アリーナでは各園の先生方が皆さんと一緒に遊ぶためにさまざまな遊びを準備しました。



千葉市幼稚園協会会長あいさつ



オープニング



千葉市長あいさつ



園紹介ポスター掲示



1階アトリウム全体の様子



園児の作品展示コーナー

3階アリーナ「あそびの紹介」

新聞紙あそびや運動あそび、パネルシアター、手品、手あそび、歌などで皆と一緒にあそびました。幼稚園やこども園の先生方の他にも総合体育研究所から体操の先生も来てくださり、楽しくすごしました。各遊びの前にはチーバくんも登場し写真撮影をしてもらいました。



新聞紙あそび



手あそびやパネルシアター



ダンス



親子で体操あそび



チーバくんもあそびに来てくれました

開催を終えて・・・

3年ぶりに対面で開催することを決定し、コロナウイルスの感染予防を徹底することを前提に実行委員で会議を重ねて当日を迎えました。7月後半から第7波が猛威をふるい参加したくてもできない方がいらっしまったことと思います。また、今回は予防対策として人数制限を余儀なくされましたので、入園前の2歳児を中心にお誘いかけを致しました。その結果、コロナ禍前と比べると参加者数は減りました。ですが、それでも開催したことで参加して楽しんでくださる方がいたことを嬉しく思います。

今回の催しを振り返り、改善点を出し合いながらより良いフェアになりますように努力して参ります。千葉市の幼稚園・認定こども園の特徴や取り組みを少しでも知っていただき入園する園の検討に役立てていただけましたら幸いです。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

※引き続き千葉市幼稚園協会のHPでは昨年度撮影した園紹介動画を配信中です。

(実行委員一同)

令和4年度パソコン研修会

8月25日(木)・26日(金)に千葉経済大学短期大学部においてパソコン研修会を開催し、市内幼稚園・認定こども園の30名の先生方がWord・Excel 基礎講座を受講しました。

設備が整った会場で内容もとてもわかりやすく、参加した先生方にとっても好評でした。



会場 千葉経済大学短期大学部新校舎 4階 パソコン室



講師 串山 寿先生 (千葉経済大学短期大学部 特任准教授・情報企画戦略室 室長代理)



お弁当・給食だいすき



今回は、都幼稚園のかわいらしいお弁当と、鏡戸幼稚園の伝統の味を大切にしている給食をご紹介します。

お弁当だいすき

年長
女児

メニュー ・おにぎり ・ミートボール ・ウインナー ・枝豆 ・スイートポテト ・ハムとミックスベジタブル炒め



お弁当は楽しく食べてほしいので、なるべく好きなものばかりを入れます。(色合いも少し考えながら)おにぎりも、のりで目や口などをつけるだけでよく食べてくれるので、のりパンチ(型抜き器)は欠かせません。保冷剤がわりに入れるスイートポテトはお休みの日に子どもと一緒に作って冷凍しています。子どもも楽しんでくれるので我が家のお弁当の定番です。

猪山 美穂子(認定こども園 都幼稚園)

年少
女児

メニュー ・キャラクターごはん(シャケごはん) ・ハム ・たまご焼き ・トマト ・ポテト ・はんぺん ・からあげ ・ブロッコリー



完食できたという達成感を味わってもらえるよう、おかずは好きな物を食べやすい大きさにして入れています。

苦手な緑の野菜も小さめにすると食べてくれるので飾り程度ですが入れるようにしています。

「全部食べられたー!」と嬉しそうに話す姿が見られると私もとても嬉しい気持ちになります。

進藤 亜矢子(認定こども園 都幼稚園)

給食だいすき

「伝統の味を大切に」

栄養士 市原 めぐみ(認定こども園 鏡戸幼稚園)

鏡戸幼稚園は昭和52年の開園当初から給食を提供していた大変めずらしい幼稚園です。現在は、幼稚園型の認定こども園に移行し、1歳の園児から給食を食べています。

45年の歴史のなかで、代々受け継がれた献立、新しく開発した献立がたくさんあります。そのたくさんの献立のなかで、園児たちが大好きなのが「かがみど丼」です。私も入職当初は「どんな味だろう?」とドキドキ、ワクワク。食べてみたらなんと美味しいのでしょうか!! 大人気なのがわかりました。炊き込み人参ライスの上に千切りキャベツと



煮込みハンバーグを組み合わせ、彩りもとてもキレイ。園児たちの苦手な野菜と大好きなハンバーグを組み合わせるといった歴代栄養士の創造力はお見事です。

また、鏡戸幼稚園の職員は、卒園児や退職後に復職した職員も多く「あの頃の味!」「このメニュー好きだった!」と給食を懐かしく感じているようです。

コロナ禍の現在、黙食での給食であり『楽しく食べる』が少し難しいのですが「給食を食べたいから幼稚園に行きたい!」と思ってもらえるように、伝統の味を守りながら、私が考えた献立も、後々受け継がれるように給食作りに励みたいと思います。

メニュー ・かがみど丼 ・牛乳 ・かぼちゃのいとこ煮 ・白菜のスープ ・りんご

職員の異動

ともに千葉市の幼児教育のために働いた先生方とのお別れはさみしさを感ぜずにはられません。先生方のよき模範にならい、これからも励んでいきます。新たに出会うことのできた先生方、幼児教育と子どもたちの笑顔を守るため、一緒にがんばってまいりましょう。よろしくお願いします。

区	園名	退職(退任)された理事長	新理事長
中央	梅乃園幼稚園	杉本 建二先生	杉本 卓美先生
美浜	真砂白百合幼稚園・磯辺白百合幼稚園	鈴木 将先生 (R4.5.29逝去)	鈴木 徹先生
美浜	幕張インターナショナルスクール幼稚園	深谷 憲一先生	加茂川幸夫先生
花見川	こてはし台幼稚園	広田 実先生 (兼園長)	島田美菜子先生 (兼園長)
稲毛	稲毛幼稚園	小林 一生先生 (R3.4.15逝去)	小林 義昌先生
区	園名	退職(退任)された園長	新園長
中央	翠幼稚園	上代 典子先生	栗原 俊子先生
美浜	こぎくら第二幼稚園	江尻 一貴先生	江尻 千里先生
美浜	認定こども園 高浜幼稚園	黒川 章子先生 (R4.2.11逝去)	飯田 正宏先生
花見川	由田学園千葉幼稚園	山崎 佳世先生	能登 里沙先生
稲毛	六川花園幼稚園	宮田 格先生	岡崎 桂子先生
若葉	みのり幼稚園	岩館 早苗先生	岩館 正雄先生
若葉	加曽利幼稚園	中川 好美先生	能勢 悦江先生
若葉	やまびこ幼稚園	鎌田 和子先生	水野美由起先生

千葉県幼稚園協会からお知らせ

 公益法人として10年目の節目を迎えました

幼稚園・認定こども園で働きたい方をサポートします!!

詳しくは、千葉県幼稚園協会HPまで

千葉県幼稚園協会

検索 

公式Twitterフォローお願いします
(@youchien_chiba)



協会ホームページもご覧ください
親子教室動画公開中です



子育て電話相談室

毎週水曜日 AM10:00~PM4:00
(夏休み、冬休み、春休みを除く)



0120-510-439

編集後記

コロナ禍の生活が思わぬ長期に亘り、人々の心と体は疲弊しています。それに加え戦争の惨禍が伝えられ、やり場のない思いが蔓延しています。

しかし子どもたちの健やかな成長を妨げるわけにはいきません。教育庁も「新しい学びへ一歩踏み出そう」という段階的な制限の緩和を打ち出しました。可能な範囲でのマスク着用も条件により取り外す方向で検討され始めています。ワクチンも大分普及し、罹患した方への差別や

不必要な恐怖も減ってきたように感じられます。

これからの時代は変化に対応していく柔軟性と生きぬく力が必要不可欠になっていくことでしょう。より安全な環境を基礎に、制限のあるなかでも遅く生きる喜びを見出していけるような子どもの育成に力を注いでいきましょう。本年度も実りある情報の発信をさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

濱田 由紀子 (認定こども園 都幼稚園)

公益社団法人 千葉市幼稚園協会加盟園

羔 幼 稚 園 翠 幼 稚 園 双 葉 幼 稚 園 認定こども園 稲毛すみれ幼稚園 認定こども園 登戸幼稚園 認定こども園 ひまわり幼稚園 千葉文化幼稚園 弥生幼稚園 青い鳥幼稚園 愛隣幼稚園 幼保連携型 認定こども園 はまの幼稚園 穴川花園幼稚園 認定こども園 松ヶ丘幼稚園 大巖寺幼稚園 大宮幼稚園 梅乃園幼稚園 幼保連携型 認定こども園 白梅幼稚園 稲毛幼稚園 認定こども園 仁戸名幼稚園 九重幼稚園 認定こども園 小ばと幼稚園	泉 幼 稚 園 こまどり幼稚園 認定こども園 都幼稚園 園生幼稚園 みのり幼稚園 花園幼稚園 聖母マリア幼稚園 あやめ台幼稚園 さざれ幼稚園 認定こども園 千葉明德短期大学附属幼稚園 認定こども園 葵幼稚園 信徳寺あさひ幼稚園 花見川幼稚園 由田学園千葉幼稚園 こざくら幼稚園 新検見川幼稚園 認定こども園 ほまれ幼稚園 千葉白菊幼稚園 認定こども園 土岐幼稚園 認定こども園 千葉さざなみ幼稚園 認定こども園 のぞみ幼稚園	こてはし台幼稚園 青い鳥第二幼稚園 千城台南幼稚園 認定こども園 へいわ幼稚園 幼保連携型 認定こども園 植草学園大学附属弁天こども園 子鹿幼稚園 認定こども園 高洲幼稚園 幼保連携型 認定こども園 千葉女子専門学校附属聖こども園 認定こども園 千葉敬愛短期大学附属幼稚園 認定こども園 さつきが丘幼稚園 暁幼稚園 認定こども園 真砂幼稚園 土気中央幼稚園 千城東幼稚園 加曽利幼稚園 こざくら第二幼稚園 ひばり幼稚園 真砂第一幼稚園 真砂白百合幼稚園 認定こども園 高浜幼稚園	やまびこ幼稚園 あやめ台第二幼稚園 若松台幼稚園 山百合幼稚園 認定こども園 植草学園大学附属美浜幼稚園 認定こども園 みつわ台幼稚園 千葉聖心幼稚園 小中台幼稚園 認定こども園 鏡戸幼稚園 認定こども園 山王幼稚園 スガハラ幼稚園 都賀の台幼稚園 磯辺白百合幼稚園 城徳学園いそべ幼稚園 院内幼稚園 めぐみ幼稚園 幼保連携型 認定こども園 キッズビレッジ 花水木幼稚園 あすみ中央幼稚園 幕張インターナショナルスクール幼稚園 (設立順)
---	--	--	---

特 別 会 員

植草学園大学/植草学園短期大学	淑徳大学	千葉敬愛短期大学
学校法人千葉経済学園 千葉経済大学短期大学部	学校法人千葉明德学園	千葉女子専門学校

賛 助 会 員

(株) バ ー ド ・ ア イ
(チーバクんと遊ぼう)

(株) チャイルド本社 ワタナベメディアプロダクツ(株)	東海建設(株)	(株) 幼稚園給食
(株) ジャックパ (株) 千都建築設計事務所 (株) ライフイック	(株) スタジオアリス (株) そごう千葉西武店 (株) 諒	(株) スタジオタイム (株) ニシハタシステム
(株) 菊地商事	松栄建設(株)	
(株) アイドル クルーサポート(株) セブンイレブン 千葉高洲1丁目店 (株) トランステック (株) 矢部プロカッティング	(株) アトラポ (株) 桑田建築設計事務所 千葉信用金庫 白旗支店 藤間(株) 幼児活動研究会(株)	阿部建設(株) (株) こどものとも 旬千葉美術アカデミー 古谷乳業(株) (株) ライムグラフィック
		石川造園 スタジオビッグバル 東洋観光(株) (株) マザー牧場

千葉県保育教材業者会

(株)ジャクエツ・(株)チャイルド本社・(株)ワンダー関東・(株)プレーベル館・ひかりのくに(株)・(株)こどものとも